

四国

No.3 **1.2.3**

2017.第97号 / 平成29年4月20日発行

速報 / 第63回地区年次大会

特集 / 我がクラブのアクティビティ



We Serve

The International Association
Of Lions Clubs





336-A地区 第63回地区年次大会

「こんぴら大会」春爛漫

年次大会に「挑む」いど

大会ホストクラブ5R・13クラブのアイデアと会員のおもてなしの心を結集した大会でした！

336-A地区の全ての会員のご支援・ご協力で1年間がバナーを務めさせていただき、心から感謝、お礼を申し上げます。
2017・4・9



第29回国際平和ポスターコンテストにて地区・複合地区最優秀賞を授与された伊藤愛梨さん



丸亀市綾歌総合文化会館
4月9日
アイレックス





日韓親善国際交流のタベ

4月8日(土)

オークラホテル丸亀



Contents

- 表紙 2 第 63 回地区年次大会 こんびら大会
- 2 我がクラブのアクティビティ
- 17 第 29 回国際平和ポスターコンテスト
- 21 高知とさみずき LC 328 回例会がバナー訪問
- 22 アクティビティ拝見
- 24 日韓青少年親善文化交流
- 28 特別寄稿／ライオンズクエスト導入から 10 周年を迎えて
- 30 特別寄稿／台湾人とのビジネス 26 年で思うこと
- 32 会員現況
- 表紙 3 物故会員
- 表紙 4 第 63 回複合地区年次大会・呉大会

表紙題字揮毫：山野 象東 氏



※詳細は次号にて

Our club's activity

我がクラブのアクティビティ

みんなちがって みんないい
心の奉仕物語 (30編)

1R-1Z

番傘 (絵付け) アクティビティ

〈松山城山ライオンズクラブ〉

松山城山ライオンズクラブが行っているアクティビティのひとつの番傘についてご紹介させていただきます。

青少年が、地域の文化及び社会への貢献に参加する機会として、

2006年から実施しています。松山城に訪れる、市民や観光客の皆様へ活用していただくこと、真っ白な番傘に幼児から小学生を中心に約50名が切り絵や思い思いの絵を番傘に描いていきます。松山城のキャラクターよしあきくんや愛媛県のゆるキャラみきゃん、さくら吹雪や虹な



どさまざまです。最後に亜麻仁油を塗り雨にも負けない丈夫な番傘に仕上げます。そして、四月に行われる松山春祭りの大名武者行列に子供たちと一緒に番傘を持って練り歩きます。

沿道の皆様より温かいお言葉を頂いたり記念撮影を求められたり、とても朗らかな時間になります。その後、松山城に寄贈します。松山城では来場者にご利用していただいたり夜のイベント時にライトアップを行い幻想的な雰囲気作りに活用していただいています。

1R-2Z

こころもからだもあつたまつた「みかん狩り」

〈松山道後ライオンズクラブ〉

被災地支援と日頃から親交のある団体との交流を目的とした「みかん狩り」を野本果樹園様、地域住民・婦人会の方々のご協力を得て、平成28年10月29日(土)に行いました。今回は6回目でした。

当日はお天気にも恵まれ、クラブメンバーの他に「松山手をつなぐ育成会」さん、「福角会」さんの里・福祉園さん、「福角会」つきごの里・福祉園さんからたくさんのご参加をいただき、みかんの摘み取りや選別と箱詰めを行い、楽しい時間を共に

過ごすことができました。収穫したみかんは被災地(熊本県手をつなぐ育成会さま)へ贈り、クラブとして「熊本震災支援」の一端を担うことができました。

お昼には、地元婦人部の方々による心のもつたお料理をご馳走になり、絶品の猪鍋や栗ご飯、地区ならではの「むかごご飯」を美味しくいただきました。参加した方々から、来年もぜひ参加したいとの言葉もたくさんいただきましたので、さらに継続していきたいと思っ



たいと思います。



1R-3Z

愛媛県臓器移植普及キャンペーン

〈松山中央ライオンズクラブ〉

平成28年10月10日(月)AM11:00からエミフルMASAKIにおきまして臓器移植普及キャンペーンが開催されました。

このキャンペーンには、愛媛県腎臓病患者連絡協議会、えひめ移植者の会、愛媛県医療対策課、そしてライオンズクラブ会員の総勢20名が参加致しました。

当日は、施設内を8か所に分かれて「臓器提供意思表示カードのリーフレット」等を2,000名の方々に配布致しました。皆さん心よく話を聞いてくださり、臓器提供意思表示カードを受け取って頂きました。たくさんの方々へ臓



器移植に対する意識の喚起を促すとも有意義なキャンペーンでした。

今後、臓器移植の定着 推進を図るためには、より多くの方に臓器移植に関する意思表示をしていただく事が不可欠であり、その為にはより多くの方々の臓器提供に対する理解と協力が必要です。

今も、移植の機会を待っている人はたくさんいます。今後とも皆さまのご支援とご協力をお願いするとともに、我が保健委員会も臓器移植の普及啓発活動を推進していきたいと思えます。

〈保健委員長 大西千恵春〉

2R-1Z

会長アクティビティ（介護・リハビリ用具を支援学校へ寄贈）用具製作を新居浜高専に

〈新居浜ライオンズクラブ〉

今期、新居浜ライオンズクラブでは、鈴木会長の方針のもと、新居浜特別支援学校川西分校に通う肢体不自由のある児童生徒たちに、介護用具並びに自立と社会参加のためのキャリア教育におけるトレーニング器具等を贈るアクティビティを行っています。

計画を進めていると、市販されている用具は非常に高額で、加えて、そのままでは子どもたちの身体に合わないことが多いという現状を知りました。そこで当初は用具を購入、そのまま贈る予定であったのを、福祉工学を専門分野とする吉川貴士氏を中心とした新居浜工業高等専門



学校グループと協働し、現場の要望を聞き、用具を一から製作し、完成品を贈るといった計画に変更しました。

① 手指訓練器の製作

② 身体移動装置の製作

③ 意思発信用簡易コミュニケーション装置製作

④ 下肢訓練補助具の製作

結果として大がかりなアクティビティとなりましたが、子どもたちの明るい未来に繋がればと只今奮闘中であります。

完成は4月頃を予定していますが、現状では未完成ですが、最後までしっかりと取り組んで参ります。

We Serve!

〈保健福祉委員長 能瀬 伸二〉

2R-2Z

小雪舞う中、地域と共に2トン車13台の不法投棄ゴミ回収

今治くるしまライオンズクラブ

小雪が舞う1年中で一番寒い2月11日(土)、早朝8時より、県道朝倉伊予桜井停車場線の石打峠で、今治くるしまライオンズクラブのメインアクティビティの1つである「不法投棄ゴミ撤去作業」を行いました。2008年15周年事業として始まり、10年間続け、年を重ねるごとに「清掃の輪」が広がって、今年も、今治市長菅良二様、県議員 本宮勇様をはじめ県東予地区今治支局・今治市役所・今治警察署・今治地区消防等行政の有志の皆様、これまで実施した、(桜井・長沢・朝倉・野間・杣田・波止浜等)の各自治会の有志の皆様・今治でボランティア活動に取り組んでいる皆様、総勢220名の参加を頂き、もはや一大イベントとなって参りました。



開会式 会長挨拶 15団体+LC会員 220名参加



不法投棄ゴミをトンパックに詰め込む



3班 大型クレーンを設置 路肩の谷からモッコをトラックに積み込む

可燃ゴミ	540kg	ベット	2	冷蔵庫	3
不燃ゴミ	4,730kg	タイヤ	35	洗濯機	2
鉄くず	2,000kg	T	V 13	ボンベ	2
計	7,270kg	約12トン	(2トン車13台相当)		



回収ゴミをユニックで軽四トラックから荷をおろし、ゴミを不燃・可燃・その他に区分



前回、今治市に防犯カメラを寄贈するなど抑止効果も報告され、このような場所にゴミを捨てない、また地域をキレイにしたいといけない気運が広がりを見せています。
「不法投棄ゴミ撤去作業」に参加頂き、ご苦勞様でした感謝申し上げます。
〈会長 石水 均

2R-2Z

薬物乱用防止教室

今治東ライオンズクラブ

今治東ライオンズクラブが2009年から取り組んできた「薬物乱用防止教室」。9年目を迎えた今年2017年に実施対象人数が10,000人(延べ人数)を突破する事ができました。「薬物乱用はダメ、ゼツタイ」の旗印の下、クラブ一丸となって取り組んできたアクティビティは今期、新たな取り組みとして「薬物乱用防止特別委員会」を立ち上げ11回の教室を開催する事ができました。個性的な参加メンバーのおかげで児童も真剣に、時には和やかに薬物の恐ろしさを学んでくれてい



ます。特に薬物からの誘惑を断る練習として寸劇を採用。メンバーはそれぞれのキャラクターを生かし時には売人、時にはこども役を熱演。その後、児童生徒にも寸劇にチャレンジしてもらい薬物からの断り方を実践してもらっています。最後は参加者全員で「薬物乱用はダメ、ゼツタイ」コールで締めくくります。今後薬物乱用防止教室を開催して子供達に薬物の恐ろしさを知ってもらいたいと思っております。



2R-3Z

青少年育成講演会「オーロラの大地から」の開催について

伊予土居ライオンズクラブ

伊予土居ライオンズクラブでは地域での青少年育成事業として土居地区の小学校での薬物乱用防止教室等の出前教室を開催しております。今期はそれに加え土居中学校と協力して少年式記念行事での青少年育成講演会を平成29年1月16日に土居中学校体育館で開催させていただきました。土居中学校全校生徒、教職員、四国中央市長、四国中央市教育長、四国中央市保護司、更生保護女性会、3Zライオンズクラブ員等約600名の方々が参加していただきました。

講師には愛媛県松山市生まれの写真家・松本紀生さんをお呼びして「オーロラの大地から」と題してご講演をいただきました。

講演はアラスカでの夏から冬にかけての様子や写真撮影の大変さ、また自然の厳しさ、雄大さ、美しさを動物の写真や動画を通してわかりやすく、そして楽しくお話ししていただきました。松本さんは人生を模索していた大学生のころ、故星野道夫氏の著書に出会い、単身アラスカに渡り写真家になることを決意したと話されており、その自分の夢を今実現されております。自分の夢を実現するために様々な努力・忍耐力が必要であることをわかりやすくお話ししていただきました。最後にBGMとともにとても美しいオーロラのスライドショーを鑑賞させていただきました、とてもすがすがしい気持ちになりました。生徒達の将来の希望や夢を実現するための一つの手助けになれば幸いです。

講師の松本紀生さんを紹介してくれたL高橋哲よりのメッセージです

私は彼から約20年前に アラスカの写真を見せてくれたことがあります。まだまだ写真家とは言えない彼でしたが、着実に自分の夢を実現している姿に私は「うらやましい」と思いました。しかし、写真の中では想像もつかないほど過酷で苦しいことを私は読み取っていませんでした。今回、この講演会で、極寒の地での撮影風景、小さなゴムボートで大きなクジラに近寄る姿を見て彼は本当にすごい奴だと認識しました。自分の夢にまっすぐに取り組む彼の姿に本当に感動しました。

ライオンズクラブの仲間や土居中学校の皆さんにこの感動をお伝えできたこと本当にうれしく思います。子供達の未来に「夢」「希望」を持つてもらえるアクティビティ青少年の心に響くアクティビティ。このような講演会ができるのも『We Serve』ライオンズの mottoのお陰だと強く思っています。またこのような機会をいただきました事、心から感謝しています。

〈少年育成・児童・市民奉仕委員会 福西 昭人〉



2R-3Z

第13回四国中央市内中学校男女バスケットボール大会

四国中央法皇ライオンズクラブ

2月26日(日) 青少年健全育成アクティビティの一環として四国中央法皇ライオンズクラブ杯「第13回四国中央市内中学校男女バスケットボール大会」を開催しました。当日は四国中央市長・教育長を来賓にお迎えし、バスケットボール協会協力のもと、男女9チームが参加、トーナメント方式で熱戦が繰り広げられました。今回はライオンズクラブ国際協会100周年ロゴ入りカップを用意し男女優勝・準優勝チームを表彰しました。試合の準備、片付けも参加選手全員で協力して行い、大会開催の意図が良く理解されている

と実感致しました。関係者の皆様との協力で継続事業として行ってきた結果、四国中央市より愛媛県選抜チームの代表選手やプロ選手、リオデジャネイロオリンピックのバスケットボール日本代表選手を輩出する一助となりました。今後も後輩が継続することを願い、また青少年の健全育成に貢献できるよう大会を継続していきたいと考えております。



2R-4Z

東予ライオンズクラブ杯
第19回愛媛県レディース剣道大会

〈東予ライオンズクラブ〉

開催日時 平成28年8月7日(日)
午前9時

試合方法 1試合目リーグ戦

2試合からはトーナメント方式で試合を行います。

開催地 東予市民体育館

参加部門

小学生、中学生、高校生以上90歳未満、90歳以上子供から大人まで参加頂いています。

〈会長 亀川 繁和〉

愛媛県レディース剣道大会は、今回で19回目の開催となり、県下の剣道クラブ、学校関係をはじめ高知県や広島県からも参加頂いて、今までに7200人を超える女性剣士の方々に出場していただいています。

開催当初は、女性剣士の大会が少なく女性の活躍できる場を作ろうと先輩ライオンの努力と剣道に携わってこられた皆様方の協力により続けてこられた由緒ある大会です。



3R-1Z

小・中・高校生対象善行表彰

〈野村ライオンズクラブ〉

昭和60年から善行表彰を行ってまいりました。ねらいは、青少年の健全育成とライオンズクラブのPRであります。まず、地教委・野村町内の学校へ善行表彰を行いたい趣旨と人物の選定(家庭・地域・学校生活を通して)、小規模校においては学校賞と日程(2月中旬〜3月中旬)をお願いいたします。

賞状と副賞(商品券)の準備、そして伝達の担当者を決めます。全校集会や式練習に善行表彰を計画していただき実施しています。

善行表彰は、善行賞の授与そして、野村ライオンズクラブの活動の様子やライオンズの心等を子供たちが理解できる言葉で話しています。

継続は力なりといいますが、30年以上続けておりますと、親子で善行表彰を受賞した家庭も聞くようになりました。孫がライオンズから表彰していただいたとお礼に來られた人々もいます。地域に根付いた活動の一つになっています。





3R-2Z

清掃奉仕に700人が参加

〈伊方ライオンズクラブ〉

3R-3Z

薬物乱用防止パレード

〈宇和島ライオンズクラブ〉



伊方ライオンズクラブでは、毎年7月に町内の大川・白崎公園他等、大規模に清掃奉仕を行っています。この清掃奉仕には、猛暑のなか、町内の小中学校の児童生徒やボランティア団体、各企業から合計約700人が参加します。

二宮仁太会長が「伊方まつりを前に奉仕の輪を広げ綺麗な伊方町にしたい」と挨拶した後、参加者たちは宇都宮永・環境保全委員長の指示で

大川、白崎公園、三角公園、町見地区、亀ヶ池公園等に分かれて清掃を開始。参加者は大川の中の草を引いたり、空き瓶、空き缶を拾ったり、直ぐにゴミ袋やコンテナをいっぱいにしていました。

また、白崎公園では、伊方小学校の児童約60人も竹箒を手に「公園が綺麗になるのが嬉しい」と目を輝かせながら、草刈りやゴミ拾いに汗を流し大活躍でした。毎年恒例のアクティビティです。

【おもな団体】
保護司連盟、葉業協会、薬剤師会、宇和島ライオンズクラブ、民生児童委員協議会、少年警察協助力連絡協議会、愛媛県教育委員会
パレードを実施するに当たっては、幼稚園児、小学校児童、高等学校生徒等のトランペット、鼓笛隊、愛媛県警察音楽隊、最後に「ダメ、ゼッタイ」の横断幕を先頭に宇和島ライオンズクラブ会員が行進して、啓蒙活動を行った。



薬物乱用問題は、世界各国に於いて深刻な社会問題になっており、これを解決するには、一国の努力だけで足りるものではなく、各国が互いに協力して行動する事が必要である。かかる趣旨のもとに我がクラブでは、官民一体となり「薬物乱用防止運動ダメ、ゼッタイ」の啓蒙活動に取組んでいる。

【活動状況】
7月23日のうわじま牛鬼祭りには、周辺地域の人に都市部に住んでいる人々が商店街に集まるのをねらって、「ダメ、ゼッタイ」街頭パレード並びに「クリーン愛媛運動推進パレード」をTシャツ・タスキ等を着用して、おもに薬物乱用防止指導員協議会が中心となり、関係機関、民間団体等の協力を得て実施した。

※街頭パレードには、ティッシュペーパー、タオル、パンフレット、オーキューバン等の啓発資材を配布して、薬物乱用防止を広く市民に呼びかけるとともに関連支援のための街頭募金活動も行った。

薬物乱用防止パレードの成果は、行政機関、民間団体等との連携、更に地域住民の協力なくして語られるものではない。

〈第一副会長 沖原 義光〉

3R-3Z

薬物乱用防止教室の取り組み

〈南宇和ライオンズクラブ〉

南宇和ライオンズクラブは、昨年度（2015～2016）から、薬物乱用防止教室に本格的に取り組んでいます。

理由は、麻薬等を使用・所持して検挙・逮捕された人数が年々増加、その中に私たちに夢を与えるタレントの方も多く、影響を受けやすい愛南町の児童、生徒に「薬物乱用の正しい知識を身につけ、生涯にわたって心身共に健康な生活を送る。」を身につけさせるのが目的です。

今年度（2016～2017）も

防止教室の希望のあった篠山小・城辺中・篠山中・南宇和高校で授業を実施。実施するにあたり、事前に学校の先生方と打ち合わせをしました。必ず「お酒とタバコの事も指導して下さい。」との要望があり、授業に取り入れられました。

指導の仕方は、南宇和高校は講演でしたが、小中学校は普通の授業のように工夫しながら、導入・ビデオ視聴・展開・まとめ（誘惑の断り方）としました。

〈前会長 森岡 知昭〉



4R-1Z

当クラブ主催の重要なアクティビティ

〈小豆島東ライオンズクラブ〉

柔道大会が第37回、剣道大会が第43回を数える当クラブ主催のアクティビティ。私たち「小豆島東ライオンズクラブ」の会員は、地域の方々と二人三脚で、身近なスポーツや芸術、社会の奉仕活動などを通じ、次世代の小豆島を担う若者の心と身体の健全な育成を目指し「子育て共育の島づくり」に全力でお役に立ちたいと思っています。





我がクラブのアクティビティ

今期15周年記念事業の一環として地域の皆様、ライオンズ関係の皆様方の温かいご協賛を賜り「チャリティー芸能フェスタ」を、2016年10月2日に開催致しました。お陰様で大盛況に終えることが出来ました。その収益を、熊本中央ライオンズクラブを通して被災地の子供達に届ける為に、2016年10月26日に熊本中央ライオンズクラブ例会訪問に、会員4名で行って参りました。

岡山駅から新幹線で3時間、熊本駅に着くと、熊本中央ライオンズクラブ松村会長、福山計画委員長、お二人の温かい笑顔の出迎に、私達は「大感激！」直ぐに福山委員長の車で、被害が一番酷かった益城町・熊本城を案内して頂きました。当時ニュースで見た熊本城を目前にして、被害の凄まじさに痛感、車中より被災された皆様方に心からお見舞い申し上げ、尊い命の犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。



いよいよ、熊本中央ライオンズクラブ例会場へと向かいました。会員の皆様の温かい歓迎の中、念願の「義援金50万円を、松村会長に贈呈する事が出来ました。そして、郷土料理の例会食を堪能！温かい交流が弾むなか、記念写真も撮って頂き、お名残惜しみながら、例会場を後に致しました。」
〈会長 多田登美子〉

4R-2Z

「義援金」を届けに熊本中央ライオンズクラブ例会訪問

〈高松中央ライオンズクラブ〉



今年度、ライオンズクラブ国際協会は100周年の大きな節目を迎えます。我が直島ライオンズクラブも地域社会への貢献として何が出来るか、例会・理事会にて検討しました。各々周年記念式典のアクティビティ、4リジョン2ゾーンの合同アクティビティも直島町と相談して頂きましたので、今回も町執行部と協議し、町が整備を進めてきた直島港（本村港）に雲をイメージしたユニークな待合所に時計塔を贈呈することといたしました。アートの島として新しい見どころに参加することができ会員一同喜んでいきます。昨年12月20日直島町役場にて浜中町長へ三役出席のもと会長より目録を贈呈しました。それに伴う事業資金の獲得のためのチャリティーバザーを多くの会員の協力により11月3日の直島町教育文化祭にて盛大に実施しました。

〈会長 芝原 秀寛〉

4R-2Z

ライオンズクラブ国際協会100周年を記念して待合所に時計塔

〈直島ライオンズクラブ〉



4R-3Z

海外支援活動ミャンマー・ザヤマ小学校開校式

〈長尾ライオンズクラブ〉

長尾ライオンズクラブが海外支援活動の一環として、昨年度（2015～2016年）に実施したミャンマー・ザヤマ小学校が落成・開校式に、出席しました。

なお、今回のミャンマー国訪問に併せ、10年前に支援したエザジョ・シンチャウン幼稚園を視察訪問するとともに、オイスカ・ミャンマー農村開発研修センター二十周年記念式典並びにオイスカ・ミャンマー農業指導者研修センター開設現地も訪問しました。

◇建設寄贈小学校名

ミャンマー中部にあるマクウエイ地域エサジョウ郡ザヤマ村『ザヤマ小学校』

◇寄贈者 長尾ライオンズクラブ

◇開校・歓迎式典 平成28年11月20日



新校舎・木造平屋162㎡



旧校舎：ヤシの葉葺き



トイレ



民族衣装で出迎え



ミャンマー政府農業畜産灌漑省から感謝状を賜りました与されました



教師4人、児童33人と記念撮影、後には村人も

5R-1Z

野鳥保護奉仕活動

〈坂出白峰ライオンズクラブ〉

2016年10月16日（日）

当日は天候が悪く野外での活動は中止し、午前9時から坂出市立林田小学校体育館において児童・保護者約30名の参加のもと、巣箱作りが行われました。

林田小学校の校長先生のご挨拶の後、香川県立五色台少年自然センターの平松先生・有馬先生から野鳥の巣の特徴をお聞きし、また野鳥の鳴き声なども聞かせてもらいました。児童の皆さんの野鳥に対する関心が高まったところで、巣箱作りに挑戦しました。小学生とは思えないくらい上手に作る児童もいて、感心させられました。



科学館前の芝生広場周辺にかけられ、あとの半分は自宅周辺にかけられることを楽しみに観察を続けていることでしょう。

この活動は本年度で45回目となりました。せっかくの巣箱にスズメ蜂が巣を作ったりといろいろな心配もありますが、子供たちの笑顔の為にこれからも継続していきたいと思えます。



6R-1Z

視覚障害者協会へ白い杖・点字器贈呈

高知ライオンズクラブ

視覚障害者協会への白い杖・点字器贈呈事業は、クラブ結成当初（1956年）より毎年継続して行っているアクティビティの一つです。

当初は白い杖と点字器を毎年贈呈していましたが、近年は視覚障害者協会に20万円の予算内でご希望の品をお聞きし、よりお役に立てる物を贈呈しています。

昨年は「折り畳み傘15本」「点字ラベラー1個」「緊急用白杖30本」他10品目を贈呈しました。

贈呈式には高知県視覚障害者協会会長他3名に出席をいただき、会長より「視覚障害について」のスピーチをいただきました。

視覚障害者は先天性障害者と中途障害者に分類され、近年、事故、病気、怪我による中途障害者が増加しており、特に中高年になってからの視覚障害者は外出することが怖くて、引きこもりにつながり、この対策に行政、協会が喫緊の課題として取り組んでいるとのことでした。

今後も視覚障害者への理解を深め、お役に立てる事業として継続していきたいと考えております。



6R-1Z

ライオンズクエストワークショップ事業

高知とさみずきライオンズクラブ

日時：2016年8月27日（土）

8月28日（日）

講師：北山 敏和

（ライオンズクエスト認定講師）

形態：公募型

学校教育の中で直接子供達にかかわって行くことはとても重要で大切なのは勿論だが、現在の様々な環境の中で、学校に行くことの出来ない子供達や、集団の中でコミュニケーションを上手にとることの出来ない子供達、それに加え家庭の事情が絡み、生きていくことさえままならない子供もたちがいる事の現実を目の当たりにした2日間だった。今回のワークショップに参加して下さった多くの方が子どもの命に直接かかわり守って行こうと子供食堂（仮名）を立ち上げようとしている方たちだったからだ。講師の先生からは「少人数でしたが、グループワークもでき、見学者や一部参加者も違和感なく参加して、ちよつと普通の研修会にはない光景。」と土地柄をそのまま表しているようなワークショップ事情に臨機応変に対応してくださり素晴らしいワークショップとなった。



6R-2Z

「門松作り」

〈土佐ライオンズクラブ〉

門松作りへの取り組みは平成十二年十二月に始まりました。当初は、贈呈する分二対のみでしたが、今では、贈呈分二対に加え、事業資金獲得のための販売用六対を含め、計八対を二日間で作り上げております。

前日には、会員所有の山や川原等で丁度の大きさの竹を選別し、切り出し、三本が対になるように寸法を合わせて切る、ここまですが前日の作業です。翌日は、午前中の「太陽福祉園でのお餅つき」が終わった後、午後から門松作りに取り掛かります。

の三本の竹をしっかり固定します。土台に巻きつける荒縄で作る飾りも年々上手に作れる会員が増えております。南天等での飾り付けが終われば、数日後に配達です。毎年お餅つきの開催と門松の贈呈をさせていただいている障害者通所作業所「太陽福祉園」では、子供達や保護者の方々が大変喜んで下さっております。



市の文化財で史跡に指定されている野中兼山遺族の墓地、伊賀家墓地が東福寺の西山、東山墓地にあり、宿毛ライオンズクラブは毎年春のお彼岸が近づくと、墓地清掃を行ってきました。江戸時代、初代宿毛領主山内氏によって再興され、宿毛山内氏（明治以降は伊賀に改姓）の菩提寺として可氏やその妻の墓は西山にあり、二代定氏以下歴代領主とその家族の墓は東山墓地にあつて、宿毛七千石の偉容を示すと共に宿毛の歴史の深さを物語っています。また西山には罪人として宿毛に幽閉された土佐藩奉行野中兼山の遺族たちの墓があります（ただし四女婉の墓は高知市筆山）。また、野中兼山の養母よね（可氏の長女）や正妻市（可氏の孫）の墓もこの西山にあります。今回、宿毛ライオンズクラブは、宿毛歴史館のご協力を頂き、東山墓地にある歴代領主の墓地配置図等の詳細を記した案内板を設置致しました。役立つものと思います。

〈環境保全委員長

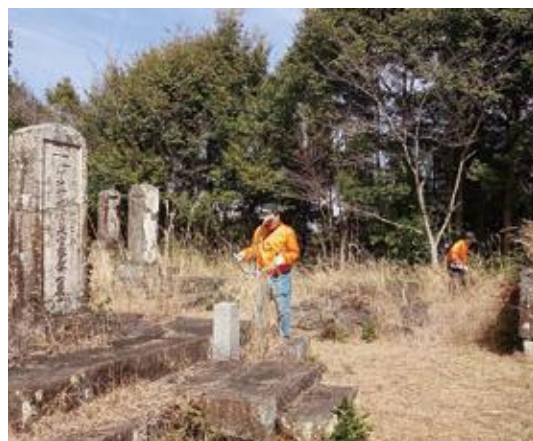
山下 善弘



6R-3Z

墓地清掃・歴代領主案内板の設置

〈宿毛ライオンズクラブ〉





7R-1Z

元Y E生との交流 (34年の時を経て)

〈高知鷹城ライオンズクラブ〉

1982年、高知鷹城ライオンズクラブではアメリカとカナダからY E生を受入れました。そのうちの一人カナダ・コロンセイライオンズクラブから来ていたキャンディ・セルビーさんが、この度34年の歳月を経て、再び来高されるとの知らせを受け、当クラブで歓迎の宴を設けました。

今回この貴重なご縁をつないでいただいたのはチャーターメンバーであり当時受入れられたL千頭治夫(2002年物故会員)の令息夫妻で、受入れ後も仕事でカナダを訪れた際は連絡をとるなどしていたようですが、ここ30年ぐらいは音信不通になっていたそうです。それがこの度連絡があり、今回の来高が実現することとなりました。

高知鷹城ライオンズクラブでは34年前当時から在籍しているのは3名のみとなり、今回出席できたのもL古谷ひとりだけでしたが、先輩方からのDNAを受け継ぐ会員とともに34年振りの親交を深めました。

34年前は高校生だったキャンディさんも今はりっぱな母親となり、旦那様と11歳・9歳の娘さんとご家族4人で来高されました。昔と変わらない愛らしい笑顔で接してくれて、当時を知らない会員たちともすっきり打ち解けて楽しく会話をすることができました。また、「34年前は未成年だったので例会と一緒に乾杯することができなかったが、今回皆さんと乾杯できるこ

とが楽しみです」と、その言葉を聞いて、こういう交流の場を設けることができよかったですと改めて思うと共に国際交流の大切さを実感できました。

なお、このことは地元新聞に掲載されました。

〈会長 福島 明〉



7R-2Z

第16回高知市少年少女育成剣道大会 (高知中央ライオンズクラブ杯)

〈高知中央ライオンズクラブ〉

高知中央LCは「青少年に愛と希望を」をメインテーマにして、結成以来アクティビティを実施して参りました。その一つとして、平成13年より高知市少年少女育成剣道大会は16回の長きに渡り継続事業として実施してきます。今年度は、9月3日に市内の道場より高学年24チーム75名、低学年34チーム105合計180名の選手が集い、日頃の厳しい鍛錬の成果を発揮してもらう為に、この大会を開催致しました。

早朝より会員が準備を行い、9時から開会し試合はたくさんのご家族が見守る中、高学年、低学年別に団体戦、個人戦共に56試合が17時迄行われ、体育館が熱狂の渦となりました。

試合では日本古来の「礼で始まり礼で終わる武道の精神」が、子供達の毅然とした態度から感じられ、伝統の作法、礼儀、姿勢等、厳しく指導を受けられている事が良く分かります。

この子供達が、剣道を通じ将来優秀な人材に成長する事を楽しみにしたいと思います。

今回も、剣道連盟の皆様には審判並びに運営に大変お世話に成りました。又、会員も多数出席頂き、成功裏に終わる事が出来ました。今後ともこの剣道大会が青少年に役に立つよう継続することを願って止みません。

〈青少年指導委員長 岸 岩男〉



8R-1Z

交通安全キャンペーン
継続事業の改善取り組み

〈阿南ライオンズクラブ〉

阿南ライオンズクラブ継続アクティビティの一つに、春と秋の交通安全キャンペーンがある。交通安全週間期間中に、地元ショッピングセンター等で阿南警察交通課協力の下、ドライバーに啓蒙チラシやティッシュ等を配布して、交通安全を呼びかけている。

昨年の春の交通安全キャンペーンでは、事前に交通課長さんより地域の交通事故等の現状をお聞きする機会を設けた。その中で特に高齢者の事故率が非常に高く、人身事故の60%が高齢者で、平成26、27年も交通死亡事故は100%高齢者であった。



委員会で協議の結果、通常のキャンペーン活動に加えて、高齢者を対象とした交通安全啓蒙のチラシを作成し、地元の病院（整形外科、眼科、総合病院等）へ、阿南警察署さん同行でチラシを配布した。阿南署にとつても初めてのキャンペーン活動であり、署長さんからも感謝の言葉を頂いた。

継続アクティビティも同じ事をくり返すだけでなく、実情に合ったアイデアを出し合うことで、より素晴らしいアクティビティに成長していくことを実感した事業であった。

〈前会長 片山 毅〉

8R-2Z

青少年健全育成事業「町内児童生徒書道大会実施について」

〈石井ライオンズクラブ〉

弘法大師が幼い時に学問に励んだとされる、石井町「童学寺」において第四回書道大会を夏休み中の8月16日に町と教育委員会協賛により、開催致しました。書道大会は、字の上手下手だけでなく、丁寧さや字のバランスは勿論のこと、児童生徒の集中力や心と身体の健全育成を目的として実施しているところです。

当日は、青石が美しい石庭を望む庫裏で塩田住職の寺の説明、町長、教育長の挨拶の後、子供達は机に向かい、心を静めて「かめ」「木登り」「挑戦」など、学年毎の課題の文字を小、中学生50名が書き上げました。

作品は、後日厳正に金賞、銀賞、銅賞等を選定し、各学校を通じ生徒に贈呈いたしました。

当書道大会は、1942年に同寺で開かれた「県下学童競書会」を復活させる形で始め、2013年から毎年開催し、今期で4回目となります。入賞作品は寺や、商業施設、イベント会場等で展示し、多くの人々に観賞され、保護者からは、毎年参加させたいと好評を得ています。

〈齋藤 翠〉





8R-2Z

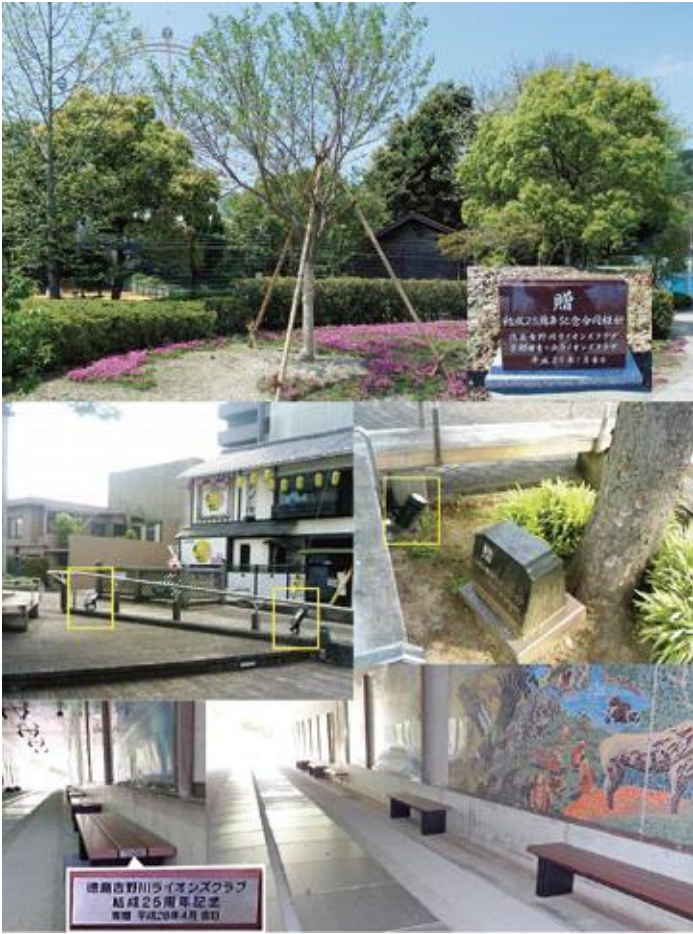
クラブ結成25周年の記念事業

〈徳島吉野川ライオンズクラブ〉

平成28年4月から平成29年1月にかけて、徳島吉野川ライオンズクラブはクラブ結成25周年の記念事業として5事業を行いました。主に地元、徳島市において行いましたが、なかでも「とくしま動物園に寄贈致しましたベンチ12脚は園内のトンネル通路に設置をしました。夏の炎天下や雨の日でも来園者がゆっくりお弁当を食べることが出来るようになったという事で大変喜んで頂いております。併せて園内に姉妹クラブの京

都日吉ヶ丘L.C.さんと協同記念事業とし「ソメイヨシノ」の植樹もいたしました。
動物園以外でも徳島市内中心部にある公園に結成5周年の時に植樹をした「けやき」の木にLEDの照明を設置し、夜の公園のイメージアツプを行いました。
今後も地元で根差した奉仕事業に努めてまいりたいと思います。

〈会長 大井 倫夫〉



9R-1z

伝統産業の大谷焼体験

〈鳴門ライオンズクラブ〉

青少年育成事業として、地域の小学生に200年余り昔から受け継がれてきた伝統産業である「大谷焼」の体験してもらっています。今年度は、11月28日に黒崎小学校（6年生12人、先生2人）と撫養小学校（4年生36人、先生3人）をご招待した。それぞれの学校から、陶芸教室の森陶器さん（鳴門L.Cメンバー）まで徒歩とJRで、30〜40分の距離にあります。中には、JRに乗るのが初めてと云う子供もいました。

まず、森陶器さんでは、場内の注意事項を聞き、登り窯を見ながら、作陶場所へ行き、指導者の方から作り方の説明を聞きました。しばらく何を作るかを考えてから土を練り始めたのですが、そこが大変、指導者の方や付き添いの先生に聞いたり、ちよつと手伝ってもらったりして、全員何とか作り終え、帳票に自分と学校の名前、焼き物の形と釉の色を書いて終了。約1時間半時間の作陶時間でしたが、何とか間に合いました。

焼き上がりは1月中旬の予定です。

〈会長 友枝 幹雄〉



9R-2Z

アドプトアハイウェイ（道路清掃）の実施

〈神山ライオンズクラブ〉

神山町内の各種団体等が参加し、1998年（平成10年）6月28日に全国初、神山町発信のアドプトアハイウェイ（道路清掃）を町内各地域に展開して以来今日に至っております。

神山ライオンズクラブも発足当初から参加し、受け持ちの約2キロの地域を隔月実施しています。実施にあたっては、家族の参加も得て午前10時に集合し収集袋を片手にごみを収集しています。



9R-2Z

坊ちゃん劇場「お遍路さんどうぞ」

〈徳島藍ライオンズクラブ〉

坊ちゃん劇場10周年記念作品ミュージカル「お遍路さんどうぞ」の四国巡回公演のアクティビティの取組みについてはその始まりが元地区ガバナーの木内千春様からの思いもよらぬお話でした。このご依頼のお話はとても光栄に思い、我がクラブとしては、こんなに素晴らしい作品とめぐり合えて、それを皆様に私共のクラブから紹介させていただけるチャンスをお知らせいただけるとは、本当にありがたいことになりました。それは、私共のクラブの活動記録を一般の方々に周知できるチャンスと大きな広報の場をお与えいただいた

こと、そして何より作品の内容が感動を呼び、お客様の感動が直接受け付け、お見送りの折に聞けたことは、ライオンズ活動を通じての大きな宝、素晴らしいアクティビティでありました。このときの募金活動はLCIFを通じて熊本地震災害救済に寄付いたしました。県下各ライオンズクラブの皆様にご協力いただきましたことあらためて、感謝申し上げます。

すばらしい作品との出会い、ライオンズクラブの組織力、奉仕の力が結集しての今回のアクティビティであるとと思いました。





第29回 国際平和ポスターコンテスト

◆テーマ

「平和・万歳」

毎年平和に関するテーマを設定し、全世界の子どもたちを対象に実施。336-A地区に於いては参加クラブ数102クラブ、5,106枚の応募がありその中から、伊藤愛梨さんの絵画が最優秀に、複合でも最優秀賞、そして国際協会の最終選考でも最優秀24点に選ばれました。



336複合地区 最優秀賞

336-A地区 最優秀賞

伊藤 愛梨 西条南中学校2年

自由と平和を勝ちとるために戦ってきた先人達の思いを考え、この緑の地球が一日も早く平和になり、その平和が永遠に続くことを願ってこの絵を描きました。

スポンサークラブ：西条石鎚ライオンズクラブ

2016

2017

応募作品数：206枚
(各クラブへの応募数：5,106枚)
参加クラブ数：102クラブ

(敬称略)

キャビネット幹事賞



松原 萌 円座小学校5年

高松中央ライオンズクラブ

世界中を、平和でいっぱいにするために絵をかいたので、私がかいたポスターで世界を平和にしていきたいです!!

地区ガバナー賞



大川 夢愛空 北島中学校1年

北島ライオンズクラブ

世界中の人々が笑顔あふれる平和な日々が送れるように私達1人1人が努力し、助け合い、分かちあえる世界をつくる。

地区誌編集委員長賞

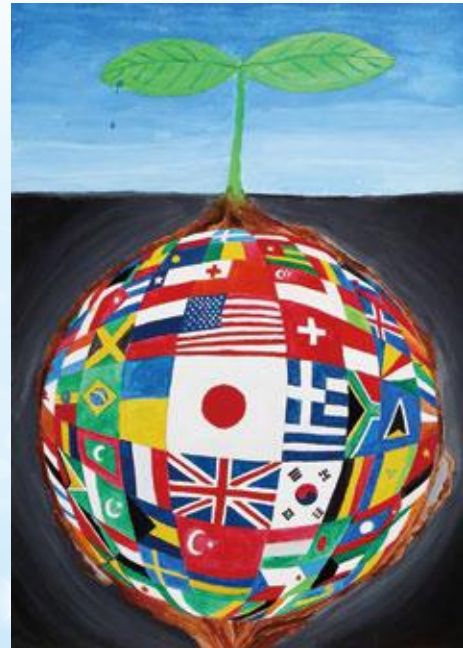


亀井 彩愛 香川大学附属坂出中学校1年

坂出ライオンズクラブ

世界中の人々がお互いを思いやり、貧困や戦争のない世界になってほしい。

キャビネット会計賞



畑山 大樹 一ツ橋小学校6年

高知鷹城ライオンズクラブ

全ての国が仲良くなっていくようにという思いを込めて描きました。



青少年・LCIF委員長賞

環境保全・保健福祉・アラート委員長賞



清川 光 善通寺東中学校 1年

濱屋結女 みなら特別支援学校 1年

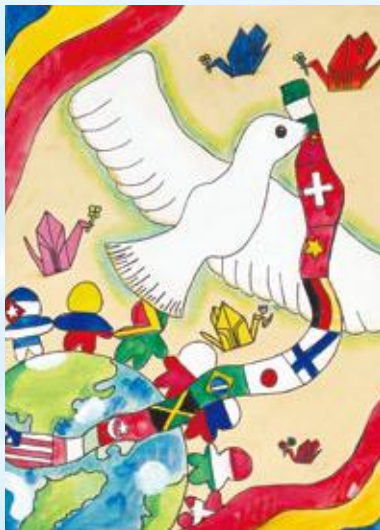
善通寺ライオンズクラブ

松山道後ライオンズクラブ

世界中に愛と平和があるといいなと思って、この作品をかきました。

友だちと仲良くダンスを踊って楽しかったことを思いながら描きました。

優 秀 賞



岡村まおり

大野瑚心

高橋里奈

四万十ライオンズクラブ

北条ライオンズクラブ

松山道後ライオンズクラブ

優 秀 賞



須崎綾菜

藍住ライオンズクラブ



片桐 慎

高松西ライオンズクラブ



江口京花

松山白鷺ライオンズクラブ



川口ゆきな

宇和島ライオンズクラブ



森 礼生

阿波ライオンズクラブ



森田彩由

三木さめきライオンズクラブ



高橋こころ

高知桂ライオンズクラブ



6R-1Z 高知とさみずきライオンズクラブ 328回例会ガバナー訪問

〈高知とさみずきライオンズクラブ〉
会長 池 美季

2017年1月24日12時15分より、高知市サウスブリーズホテルにおいて、真鍋隆地区ガバナー、近兼聖弘地区キャビネット幹事、藤田賢慈地区キャビネット会計、和田富雄6RC、小松英男6R-1ZC、スポンサークラブ高知桜LCより采元誠子会長、葛藤徳子第一副会長、松崎淳子ガイディングライオン、西澤窈子ガイディングライオンとお忙しい中多くの来賓のご出席の中、高知とさみずきLC328回例会が開催されました。

これは、今期3名以上の会員増強達成したクラブに対してガバナーがクラブ訪問の公約の元、このような盛大な新年例会が実現いたしました。高知とさみずきライオンズクラブは創立14年で会員数家族会員を含み23名、創立時より青少年健全育成事業でありますライオンズクエストを根幹に取り組んできました。いつもはアットホームな雰囲気のある例会なのですが今年は年頭の例会にガバナーがおいでくださることとなり、賑やかなお祝いムードの例会となりました。

例会の中において会長は、クラブ運営の継続と奉仕の充実の為に、引き続き会員増強をしていくことがテーマであると述べ、また新たな奉仕活動に関する継続的な取り組みとして、子どもたちの命を支える食事「子ども食堂」への支援についてのアイデアなどが報告されました。

真鍋ガバナーからは「新しいクラブを立ち上げる思いで武士の精神で命をかけて挑む」。スポンサークラブ桜采元会長より「根気強く、前向きに、諦めない。」と熱いメッセージをいただきました。

懇親会におきましては、会員手作りの無農薬野菜や地の果物アロマテラピーのコスメの例会市が開催され暖かい雰囲気で、歓談が進みま



アクティビティ拝見



環境保全・保健福祉・アラート委員会
吉田 清志

ライオンズクラブ国際協会336-A地区には、現在147クラブと6000人を超えるメンバーがいます。このクラブとメンバーの方々がそれぞれの地域においてアクティビティを展開していますが、多くの場合、所属しているクラブの活動内容は承知しているものの、ゾーン内でも他のクラブの活動内容は余り知らず、リジョンを異にする場合は区内であっても更に関心がなく、情報の交換もなされていないのが実情かと思えます。

今回、キャビネットに入って各クラブのアクティビティの内容を知る機会を得たことで、改めてライオンズクラブが如何に善意の人の集まりで、社会に貢献しているものかが分かったように思います。

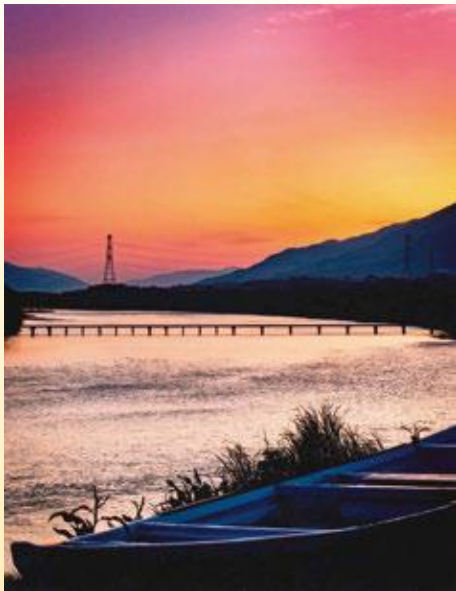
地区内のアクティビティを紹介することは今後の活動を考える上でも参考になるのではないかと考えて以下に及びます。

環境改善部門

クラブのメンバー数は、一桁台から三桁台まで様々ですが、多くのクラブがこの部門のアクティビティを行っています。

草刈を含む清掃活動を内容とする

環境保全フォトコンテスト



336-A地区
優秀賞

茶谷 拓至

徳島すだちライオンズクラブ

ものが多いようですが、漁業組合等と協力して、ガールスカウトの子供達と共に海沿い清掃、キジハタ稚魚の放流（1R、松山金魚）。他団体との協力により、760名による河川敷・堤防・河川清掃を行い、回収したゴミの量約1トン（1R、松山白鷺）。小学生やPTAと共に小鳥の巣箱を作り、野鳥の話聞いた後、現地での巣箱の取り付けや古い巣箱の撤去を行っている野鳥保護活動（5R、坂出白峰）。などの外、夏草が生い茂る身元不明者の無縁仏の墓掃除・草刈と、寺での慰霊祭を継続事業として行っているクラブ（6R、須崎）もありました。清掃活動は環境の美化改善のみならず、参加者の心の塵も払ってくれます。

リサイクル部門

この部門では、古切手、書き損じ葉書の回収。古紙回収。ボトルキャップの回収。中古眼鏡の回収（1R、松山中央では1,270本を回収）。てんぷら油の回収。家電製品無料回収リサイクル業者への売り上げ（9R、北島）等が行われています。捨てられる物を資源として再利用する取り組みは意義のあることです。ただ、再生産の際に排出するCO₂の量によっては、地球環境に優しいといえるのかどうかの問題があるかも分かりません。

花樹育成部門

桜、枝垂れ桜、オリブ、クヌギ、杏、つつじ、芝桜、コスモス、水仙、あじさい、さぎ草、絶滅危惧種とされるバイカイカリソウやミヤマサイコの保護。

何だか四国の山地が花樹や草花であふれているような感じがします。外にも、プランターやお花畑植栽の植え替え等が行われています。全部アクティビティとして行われているものです。



保健福祉部門

(献眼・献血・骨髄提供)

各県にアイバンクがあります。献眼登録をしていけば速やかに献眼(角膜移植等)をすることができません。眼の不自由な方に愛の光を贈るため、ライオンズクラブの呼びかけにより、今年は81名の方に登録をしていただきました(1R、砥部。2R、新居浜。6R、高知北)。

献血部門では、四国地区内の献血者の内、ライオンズクラブの協力によって確保されている方の割合は、平均20%になります。献血事業をアクティビティとしているクラブは、125クラブありますので、地区内では実に85%のクラブが献血に取り組んでいるということになります。

又、血液の病気にかかると血液細胞が正常に造れなくなるため、貧血や免疫不全などがおこります。これについての治療法として、骨髄の移植や末梢幹細胞の移植があります。骨髄等の提供者をドナーといい、骨髄バンクに登録しておくことができます。ライオンズクラブでは、このドナー登録も呼びかけており、今年度296名の登録を頂きました(2R、新居浜。4R、高松西。6R、須崎。7R、高知黒潮・土佐山田)。又、骨髄等の提供者は何日かの入院を必要としますので、行政による支援を要請する活動も行われています(5R、三豊)。

社会福祉部門

ライオンズクラブのアクティビティにおける自主性、独自性はこの部門において最もよく発揮されています。

1Rの20クラブは、合同アクティビティとしてチャレンジド(障がいを抱える子供達)にクリスマスプレゼントを贈るため、参加者全員がサントクロースに扮して商店街をパレードして資金を獲得し、特別支援学校等5校に合計52万円の寄付をしています。その外、視覚障がい者との一日の集い、障がい者の運動会、特別養護老人施設への歌のプレゼント、子供の家での歯科検診、ボーリング大会、餅つき大会、クロケット大会、バレー大会、カラオケ大会、うどん打ち研修、ゲートボール大会、サマーキャンプ、さつまいも栽培、映画上映会、バーベキュー大会、カヌー大会、マラソン大会、盲導犬普及啓蒙活動、あめ湯接待、ピエロの公演、キーキ教室、バス停清掃修復活動、フードバンクへの協力、鮎のつかみ取りイベント、四国札所でのお接待等々。
人と接することによる暖かさ、ぬくもりが伝わってきます。

薬物乱用防止活動

麻薬・覚せい剤・シンナー・危険ドラッグ等の薬物の乱用は、国民の生命、身体に害を及ぼすだけではなく、家族や周りの人の人生を取り返しのつかないものにしてしまします。薬物の乱用により、脳の働きが壊され、一度壊れた脳は元へは戻せません。そうならないためには、まだ使用していない人達に薬物の依存性・耐性の怖さを啓発するしかありません。ライオンズクラブでは、毎年「薬物乱用防止教育認定講師養成



キャラバンカー



講座」を開催し、講師の資格を取得した人により、地域の小・中学校での薬物乱用防止教室の実践を推進しています。クラブによって、年間回数から10回以上の教室が開催されています(2R、今治東、今治中央、川之江中央、伊予土居。6R、高知桜など)。

アライト部門

緊急事態(自然災害・人的災害・インフルエンザ等の世界的流行)に対応するものとして、災害対策と救済対策があります。

本年度は、災害対策として、地域の防災マップと防災グッズの配布(1R、松山湯築)、講演等が行われており、救援対策事業としては熊本地震に対する支援金が多くなされ、現地西原村での打ち込みうどんの炊き出しを行ったクラブ(4R、高松東)もありました。

当委員会関係のアクティビティを見ただけでもこんなものです。ライオンズクラブの活動がこれに尽きるものでないことはご承知のとおりです。そのような活動が日本中、世界中で行われていることを思えば、ライオンズクラブが世界最大の奉仕団体であるということは決して誇張とは思えません。改めて認識をした次第です。

日韓ショートステイ 日韓青少年親善文化交流

336-A地区ごんぴらキャビネット
副幹事 森 久

昨年の12月25日から12月28日の日程で354-D地区の子弟5名を受入れ、また、今年の1月3日から1月6日の日程で336-A地区の子弟5名を韓国へ派遣致しました。

今回はその内12月の受入れに関して報告致します。韓国から姜総裁のお孫様の張準榮君9歳、金謙君15歳、琴聖揆君14歳、蔡政志さん13歳、申政錦さん17歳が来日されました。日本からは真鍋ガバナーのお孫様の真鍋陽向君他4名の子供さん達と一緒に迎えしてくれました。

12月25日はまなべ結婚式場で歓迎会を開催し、讃岐国営まんのう公園のグループキャビンで宿泊しました。丁度その日はイルミネーションが点灯しており、日韓の子供達は楽しそうに園内を探索しておりました。

12月26日は、金刀比羅宮参拝をしました。誰一人脱落することなく本宮まで無事たどり着きました。そして、中野うどん学校でうどん作り体験をし、うどんに舌鼓を打ちまし

た。全員上手にうどんを打ち上げました。その後少林寺拳法を見学し、余りの迫力にびっくりしてしまいました。その晩はイオン綾川へ行き回転寿司で夕食でした。おいしいということでも一人10皿以上平らげていました。また、日本のスナック菓子（韓国では人気があるそうです）をイオンで一杯買い込んでお土産にしました。その後各々ホストファミリー（L真鍋、L近兼、L内海）宅へと別れて帰って行きました。

12月27日は瀬戸大橋公園や丸亀城へ行き、夜は讃岐まんのう太鼓の練習に参加し、実際に太鼓を叩いたりして大いに盛

り上がっていました。12月28日は高松空港へお見送りに行きました。子供達は1月韓国での再会を約束し別れました。私の感想ですが、真鍋陽向君と同じ小学生の張準榮君が言葉が通じないのに仲良く連れ添って行動している、また、年下の陽向君が準榮君に指図し、準榮君がうなづいている光景に思わず笑みがこぼれました。そして、他の中学生、高校生同志づくに打ち解けあっていることに頼もしさを覚ええました。また、韓国の高校生の申政錦さんがきれいに化粧をして

いるのを見て、環境の違いを実感しました。韓国では高校生から化粧をすることが許されているそうです。総じて言葉の壁は子供にはないのだと気付かされた4日間でした。

受入スケジュール(日本)

平成28年12月25日(日)

- 15:15 まなべ結婚式場集合
- 15:30 まなべ結婚式場出発
- 16:15頃 高松空港到着
お出迎え
- 18:00~ 歓迎会(まなべ結婚式場)
- 20:00~ 国営讃岐まんのう公園
イルミネーション鑑賞
グループキャビン宿泊

平成28年12月26日(月)

- 7:45 起床
- 8:20 キャンプ場出発
- 8:40 まなべ結婚式場喫茶部(朝食)
- 9:20 出発 金刀比羅宮参拝
- 11:00~13:00 中野うどん学校
手打ちうどん体験(昼食)
- 14:00~ 少林寺拳法見学
- 15:00~ 善通寺拝観
- 16:15 イオン綾川へ出発(買物、夕食)
- 18:15 336-A地区派遣生との交流
受入家庭へ移動

平成28年12月27日(火)

- 9:45 まなべ結婚式場集合
- 10:00 満濃池へ
- 11:00 丸亀城
- 12:00 サンルート瀬戸大橋(昼食)
- 13:00 瀬戸大橋記念公園
- 15:00 琴平高校部活動見学(弓道・なぎなた)
- 16:30 琴平パークホテルチェックイン
- 17:00~18:00 イオン綾川町(買物)
- 18:00~19:00 夕食(回転ずし)
- 19:30~20:30 まんのうかりん太鼓練習体験
- 21:00 琴平パークホテル宿泊

平成28年12月28日(水)

- 6:45 起床
- 7:15 朝食
- 8:00 琴平パークホテル出発
高松空港 お見送り

派遣スケジュール(韓国)

平成29年1月3日(火)

- 19:00 仁川空港到着
夕食及び歓迎会
各家庭へ個別移動

平成29年1月4日(水)

- 午前 景福宮
- 午後 北村韓屋村、南山ケーブルカー
- 夕食 晩餐会(南山朝鮮王朝カルビ)
明洞観光

平成29年1月5日(木)

- 民俗村
- 龜山中央国立博物館
- 戦争記念館
- 夕食後 新村、弘益大距離(通り)
(公演及び食べ物)

平成29年1月6日(金)

- 9:00 仁川空港出発



金刀比羅宮参拝



国営讃岐まんのう公園
イルミネーション



少林寺拳法見学



中野うどん学校
手打ちうどん体験



善通寺参拝



まんのうかりん太鼓
練習体験



琴平高校部活動見学





はじめての海外旅行 〜韓国に行つて〜

四条小学校 2年
真鍋 陽向

1月3日から、じいちゃんと初めて韓国・ソウルへ行ってきました。少し不安だったけど、たくさんの人たちと一緒にだったので楽しかったです。

12月にチュンヨン君という友達が出来て、一緒に泊まりに行ったり、ごはんを食べたり、いろんな所へ遊びに出かけました。今度は僕がチュンヨン君の家に泊まりに行く番です。食べる物も日本と違うし、お風呂もシャワーしかなくて少し変わっていました。

今回の旅行で一番楽しかった事は、韓国の友達と一緒にスケートをした事です。

最初は上手にすべれなかったけど、練習するとうまくすべれるようになりました。とてもおもしろかったです。

冬休みにとてもいい思い出ができました。また、海外に行ってみたいと思います。

じいちゃん、ライオンズクラブのみなさん連れて行ってくださりありがとうございます。

初めての韓国旅行

栗熊小学校 6年 栗岡 琢磨

一月三日、僕は期待と不安をもって高松空港にむかいました。空港で父と母とはなれる時は、不安の方が多かったんです。

一時間半後、韓国に着きました。皆さん明るく向かえてくれたので、ほっとしました。夕食は、ビビンバを食べました。日本と具材が少しちがっていて、横にはたくさんのおそろいがあると思いました。韓国料理はからいとおどされていたので、ビビっていました。からさは自分の好みでつけたせるので、からさるることなくおいしくいただきました。

二日目は、行き先は遊園地と聞いていたので観覧車を探していました。すると、地下におりていくので「変だな」と思いながらついていくと、建物の中にジェットコースター・メリーゴーランド・コーヒーカップがありびっくりしました。そこがロッテワールドです。初めて乗ったのは最新のVRを使うジェットコースターだったけれど、僕は小さいので使えません。がっかりしましたが、建物の中をビュンビュン走るのでスリル満点でもおもしろかったです。

昼食後は、ソウルタワーに向かいました。タワーが山の上に建っていたのでケーブルカーで行きました。そこから見えるながめは田舎者の僕にはとてもきれいな見えました。

楽しみにしていた夕食のカルビは、太い肉をだしてきたかと思うと、はさみで切りはじめました。韓国人の食べ方は、レタスに肉とサラダをまいて入れ、大きく口を開け食べて

いました。

三日目は、スケートをしました。僕は得意な方なのでみんなと笑いながらスイスイすべったり、すべれない唐渡君を押ししたりしました。昼飯は、ビルの中で通訳さんおすすめスープを食べました。ご飯を中に入ると聞いたので不安になったけれどとてもおいしかったです。ビルの中の展望台ではソウルタワーなどいろんな物が見えていながめでした。

旅行中はソンギョ君の家でお世話になりました。ソンギョ君の家のマンションに帰りおなかいっぱい食べた後に、韓国風のおもちを食べさせてくれました。その横でソンギョ君のお父さんが筋トレをしていたので食べにくかったです。韓国のもちとは日本と色も味もちがっていたのでたくさん食べました。ソンギョ君の部屋と一緒にねましましたが、ソンギョ君のねぞうが悪くてねまれません。でもソンギョ君と一緒にすごせて良かったです。

韓国は、日本と近いのに食べ方も生活も道具も違っていて勉強になったし、楽しかったです。

僕を韓国の交換留学にさそっていただいた内海さん、ご支援頂きましたライオンズの皆様、そして、一緒に韓国に行つて僕たちのお世話をしてくださった真鍋さんには感謝の気持ちでいっぱいです。僕はこの韓国旅行のおかげで世界が少し広がった気がします。まだまだ知らない所が多いので、いろんな所に行つてみたいです。

ありがとうございます。



韓国訪問を振り返って

香川誠陵高校 1年

唐渡 龍平

今回のホームステイは本当に楽しかったです。僕は長年外国に住んだことはありましたが、ホームステイは一度もありません。

普段の生活でなかなか外国の文化や習慣に触れることもなく、韓国で体験できたことはとても大事な経験となりました。

ホームステイ先でお世話になった家族のみなさまに感謝します。初日は異国に慣れずあまり良く眠ることができませんでしたが、みなさんが温かく接してくれたおかげで、心地良く過ごすことができました。

韓国でホームステイできたことを本当に良かったと思っています。三月に学校を通じてカナダに行くことになりました。今回の経験を活かして、カナダでもっと新しいことに挑戦して、より一層自分を磨き、将来につなげていければと思います。

韓国訪問を振り返って

香川誠陵高校 1年

近兼 大聖

今回、韓国へ行くのは、僕にとって初めての事だった。年末、先に韓国から日本にホームステイに来ていたソウタにまた会えるのと、韓国はどんな所かという思いで、数日前からワクワクしていた。

韓国に着くと、たくさんの友だちが出迎えてくれ、ウエルカムパーティを開いてくれた。韓国では、色々な所を訪問した。印象に残っているのは、大きいテーマパークのロッテワールドだ。様々なアトラクションで皆で楽しんだ。あと、水族館に行った時、水槽の中に人魚がいた！僕がとても驚いていると友だちが、係の人が仮装していると教えてくれた。ちょっとしたハプニングや楽しい日々で、韓国での滞在はあっという間だった。

韓国の学生は、母国語の他に英語、日本語を使いこなせている人が多いことに驚いた。ソウタは僕より年下なのに、英語も日本語もバッチリだった。このことに僕はとても刺激を受けた。

異文化に触れる事によって得られるものは多くある。これからも機会があれば、色々な国に行こうと思う。そんなきっかけをくれたようなホームステイだった。

ソウタをはじめ今回韓国で出会えた数人の友だちとは、現在も連絡を取り合っている。これからもこの縁を大切に温めていこうと思う。

今回、大変お世話になった日本、韓国のライオンズの方々、ホームステイ先の家族の方に対して感謝の気持ちでいっぱいだ。この旅で得たものは、これからもずっと忘れない！良い経験になった。近いうちに、また皆に会いに行こうと思う。

ありがとうございます。

初めての海外旅行

津田塾大学 1年

石川 希咲

今回韓国に行かせてもらったのが私にとって初めての海外旅行でした。また、ホームステイと聞いて、私はコミュニケーションをとるのが苦手なので日本語の通じないところで四日間やっていけるのかとても不安でした。しかし皆さんがとても親切で楽しい四日間を過ごすことができました。韓国に行ったことで、私は言葉が伝わらないもどかしさを初めて感じました。伝えたいことがあっても言葉でどう表現して良いか分からず言えなかったりすることがありました。でも韓国の子ども達は日本語や英語を使いながら熱心に伝えようとしてくれました。言葉が通じなくても伝えようとする韓国の子ども達の姿勢がとても勉強になりました。初めて日本とは違う環境に触れたことで言語の大切さを感じ、言語を学びたい気持ちが高まりました。また文化や人間の違いから学ぶところがたくさんあったので自分自身に生かしていきたいです。ありがとうございます。

特／別／寄／稿

ライオンズクエスト導入から 10周年を迎えて



〈坂出ライオンズクラブ〉
元ライオンズクエスト運営委員長 河津 學

2008(平成20)年、遠方のライオンズクエスト・ワークショップを受講

5月17・18日の2日間のWS(ワークショップ)であるが鹿児島県鹿屋市へ往復飛行機で3泊4日の受講となった。受講者は地元、校長3名、中学校教諭11名、養護教諭1名、教頭1名(私と同行した坂出中学校の国木良輝氏、現在、坂出白峰中学校校長)鹿屋市教育委員会指導主事1名、鹿屋ライオンズクラブメンバー4名、県外ライオンズメンバー(私)1名の22名であった。

地元の教育委員会の指導主事が参加し、教育委員会もバックアップすることが開催に向けて大切だと痛感。また、開催に向けて地元鹿屋ライオンズクラブのメンバー全員が準備、後片付けに関わり、ワークショップ終了後、反省会を開催することと熱心さが伺えた。地区誌「四国」二〇〇八・第64巻7頁参照

坂出LC第49代会長、ライオンズクエスト運営委員長として香川県初・クラブ最大のアクティビティとしてクエスト開催

会長、就任直後の8月20日(水)第1162回例会に前高知中央高校長、前田正也氏をゲスト講師に招いて地区ガバナー、副地区ガバナー、5R各クラブ会長、坂出市内の学長等80名の下「ライオンズクエストを導入して」という演題で講演した。そして、その一か月後の9月13・14日の土・日曜日の2日間、坂出市民ふれあい会館で県下初の「思春期のライフスキル教育」プログラム提供のライオンズクエスト、第一回坂出ワークショップが開催された。講師はライオンズクエスト認定講師の篠田康人氏であり、明るく、こやかに分かり易く示唆にとんだ話術、指導技術ぶりは参加者全員がべた褒めであった。クラブ会長をして「クラブ最大のアクティビティはライオンズクエスト」として自画

自賛した。
この最初のワークショップは原形、原則を忠実に第六回坂出ワークショップまで続けられた。会報誌「坂出ライオンズ」2009・2・VOL8参照

クエスト運営委員長の交代によって、土曜日隔週日程や保幼職員・企業民間人の受講参加を促進して飛躍・発展

2008年7月から2014年6月まで6年間、クエスト運営委員や特別委員をやってきたが、それは香川県下の他クラブでライオンズクエスト、ワークショップを実施しないのでやむなくこの役を受けてきたに過ぎません。

2014年2月、高松北ライオンズクラブが4Rではじめてのワークショップを開催したのでした。この様子は地区誌「四国」(平成26年6月20日発行)の2014・第86巻31頁参照。

時を同じくして、2014年7月から坂出ライオンズのクエスト特別委員長が橋村隆文氏に交代、就任いたしました。その初仕事は、第6回坂出ワークショップ、公募型でした。講師は、7月にジャイドの認定講師になられたばかりのフレッシユな中村千恵子先生でした。この時に橋村委員長の就任あいさつがなされ、ライオンズクエスト活動が進化・進展するよう努力してまいりたいと述べています。地区誌「四国」2013・第8四巻24頁参照。

そして、第6回までの6年間をしくくつての考察を地区誌「四国」2013第84巻26頁に記述している。6回の開催受講者は、教員123名、ライオンズメンバー16名、教育委員会・保護者5名の合計144名の受講・修了者となっている。



今後の取り組みべき課題

- ① ワークショップ受講者の問題。当クラブでは、県教育委員会の後援を頂き出席申し込みの無い学校に対して校長先生に教員を派遣していただきますようお願いをしている。そこで、教員は学校長が「行って来い」と言われたから来たというのが実情である。自分の意志で申し込んだ教員は少ないのが問題である。
- ② 受講した教員がこのプログラムをあまり活用していないのが残念であろう。公募型ワークショップ参加修了者を対象にフォローアップワークショップの案内状を80名に出した結果、12名の申し込みしかなかったのである。この数字は折角、2日間受講していながら、学校で実践していないことを裏つけていないか心配である。
- ③ この10年間、5Rには、13クラブがあるが、ライオンズクエストを実施するクラブが出ていない。高知県、徳島県は5クラブ以上あるが、香川、愛媛の両県は2クラブ程度である。それなら、2〜5クラブが合同で開催できないか。ZやRの長は、このような合同開催の意思はないのが不思議であろう。
- ④ 過去のワークショップ修了者との懇談会、ワークショップ修了者の体験会、ライフスキル教育実践報告会、クエスト四国地区大会、全国大会等々である。



回	開催年	開催月日(曜日)	開催場所	受講者数	修了者数	WSの形式
	2008/平20	5月17・18日(土日) 5月24・25日(土日) 7月1日～	鹿屋市 金沢市 坂出LC 第49代会長・クエスト運営委員	坂出LC 河津・坂出中 国木教頭 坂出東部小 田井教頭 河津 學		公募型 公募型
○	2008/平20	8月20日 (水)	坂出グランドH	80	前田 正也	講演会
1	2008/平20	9月13・14日(土日)	市民ふれあい会館	29	27	公募型
2	2009/平21	8月23・24日(土日)	市民ふれあい会館	28	27	公募型
3	2010/平22	8月17・18日(火水)	坂中コンピュータ室	21	20	校内型
4	2011/平23	8月19・20日(金土)	市民ふれあい会館	25	24	公募型
	2012/平24	8月25日 (土)	市民ふれあい会館	12	12	フォローUP
○	2013/平25	3月20日 (水)	ニューセンチュリーH	50	北 泰子	説明会
6	2013/平25	9月7・8日 (土日)	市民ふれあい会館	29	29	公募型
○	2014/平26 2014/平26	3月19日 (水) 7月1日～	ニューセンチュリーH 坂出LC クエスト特別委員	40	校長・教諭 橋村 隆文	体験発表
6	2014/平26	11月15・16日(土日)	勤労福祉センター	16	16	公募型
7	2015/平27	9月5・12日 (土土)	勤労福祉センター	16	16	公募型
8	2016/平28	9月3・10日 (土土)	市民ふれあい会館	20	20	公募型
○	2017/平29	3月15日 (水)	坂出グランドH	40	本西 志保	講演会
受講者数・修了者数等				196	191	

ライオンズクエスト坂出ワークショップ9カ年の歩み

特／別／寄／稿

台湾人とのビジネス26年で思うこと



〈多度津ライオンズクラブ〉
 5RRCアシストグループ 武林 正樹

まえがき

私が最初に訪台したのは確か昭和最後の年でした。その頃は高松空港から大阪伊丹空港へYS11で飛び、日本アジア航空のジャンボで台湾の中正国際空港まで約3時間のフライトでした。常に約400席は、ほぼ満席の状態で、また日本人が8割を占めていたと思います。台北にも企業の駐在事務所、また台中、台南、高雄には日系の工場群も数多く存在していた頃です。その当時私は、38歳それまでのビジネスよりもっと川上を目指しての展開を考えての訪台であります、約1年かけてのパートナーとの出会い、そして生産基地探しのスタートでした。具体的に直貿易が始まったのが平成3年の春、あれから26年私が経験した、台湾人の考え、ビジネスへの取り組みそして台湾の発展についての私見をお話したいとおもいます。

親日の台湾人

日本が江戸の徳川幕府から明治維新を経て近代国家を邁進し日清戦争の後台湾を統治して第2次世界大戦で負けるまでの間台湾での日本の教育制度の導入、そして神社等「その頃は丸山神社をはじめ台湾に神社が多数建立されていた。」での文化の継承を通じての台湾人との交流「その頃の台湾は、いわゆる本省人（注①）が中心であり一部先住民（注②）も含まれていた。」が深く農業土木の八田与一先生（注③）はじめ日本の台湾への技術も最高のレベルで貢献、寄与したものと思われる、また嘉義農林の甲子園出場場など日本との交流は現代では皆記憶もなくなっているが、台湾新幹線、台北101ビル、地下鉄工事等以上のこととおもわれる、その後大陸の内戦に敗れた蒋介石率いる国民党が台湾を統治しいわゆる外省人（注①）が



台中 日月潭ロープウェイ



台北 淡水漁人碼頭



台北 夜台 士林市場





大陸より大挙やってきて、長く国民党政権が続くのであるがその後2回の政権交代を経て今は、蔡総統率いる民進党が政権を取っている。日本との結び付きは一時大陸中国との関係で希薄なことも在るが、いわゆる台湾人の特性からも分かるように、親日は益々強くなるものとおもわれる。私のビジネスもこの26年パートナーは相変わらず台湾人であり15年ほど前より、その生産基地を大陸に移しても納期、品質管理、クレーム処理など厄介な事も一緒に動いてくれる大切な人達である。最近台北101の街並みに、芸術性溢れる高層マンションが建設されているが最高ランクの部屋は、日本円で約74億円これが台湾ですごい人気、シャープのオーナー台湾鴻海の会長が2部屋予約をいれているとのこと、その建設は台北101を建設した日本の熊谷組、このことから分かる台湾人の合理性そして親日の所以、私が台湾に入ってから、知った客家人（注④）の、台湾での存在価値、そして何より日本と同様何の資源も持たない国、そのほとんどを輸入に頼る国台湾、いまだ4輪車の自国生産しない国、ただ知識集約のIT、ロボット等熾烈な競争の産業はあくまでも請負産業として進める国、であり戦後の貿易の発展を見越してのコンテナ船世界有数の企業エバーグリーン、スポーツ自転車世界NO.1企業ジャイアント、人口

2500万人、面積九州位の国が大陸と互角以上の事を目指すエネルギーはどこから来るのか、そう考える時益々台湾人とのパートナーシップが必要と考えるのです。

注①…〈本省人〉〈外省人〉戦前いわゆる大陸での中国共産党と国民党の内戦1947年以前に台湾に住んでいた漢民族。台湾の人口の約80%位。

〈外省人〉内戦の後、蒋介石と共に台湾にきた漢民族、人口の約10%位。長く国民党政権時代、台湾の中心的存在であった。

注②…〈先住民〉漢民族より先に台湾にいる人達、主に山岳部に住んでいる。人口の約2%位。

注③…〈八田与一〉大正時代、約10年かけて現在の台南市に東洋一のダムを完成させ、台湾の農業の基盤を作った人物。

注④…〈客家人〉客家語を母語とする漢民族の集団の一つととらえられる民族集団。中国台湾の国外で暮らす華僑の約30%位を占める。孫文、鄧小平、李登輝、シンガポールの首相等を輩出したユダヤ人、アルメニア人、印僑と共に四大移民集団の一つと言われる。



台北 国民革命忠烈祠



台北 行天宮



台北 龍山寺



台中 日月潭（先住民の故郷）



台北 101ビル

336-A 地区会員現況

(2016年7月～2017年3月)

R	Z	クラブ名	期首	3月末	増減	子会員数	R	Z	クラブ名	期首	3月末	増減	子会員数	R	Z	クラブ名	期首	3月末	増減	子会員数
1	1	松山ホスト	37	42	5	0	4	1	高松	36	37	1	0	7	1	高知鷹城	53	53	0	8
		久万	20	19	-1	0			小豆島	44	48	4	10			室戸	30	28	-2	5
		松山東	50	56	6	0			小豆島東	31	32	1	0			高知鏡川	42	41	-1	5
		砥部	53	54	1	15			高松葵	21	25	4	9			高知南	35	35	0	0
		松山つばき	58	57	-1	25			高松南	16	13	-3	1			高知よさこい	52	52	0	13
		松山城山	40	43	3	0			高松フェニックス	23	25	2	5			土佐国府	16	15	-1	0
	2	松山道後	54	53	-1	0		2	高松東	44	68	24	19		2	高知黒潮	65	67	2	0
		伊予	46	42	-4	0			高松西	44	36	-8	6			高知桂	47	45	-2	3
		松山西	51	55	4	2			直島	28	30	2	0			高知中央	57	59	2	17
		松前	21	25	4	0			八栗	36	36	0	11			高知安芸	36	39	3	5
		松山北	43	47	4	13			高松源平	35	38	3	8			高知りょうま	62	55	-7	19
		松山湯築	36	39	3	2			高松中央	54	63	9	34			土佐山田	14	12	-2	1
	3	松山城東	23	29	6	0		3	東かがわ	44	44	0	12		土佐本山	29	29	0	8	
		北条	17	18	1	0			長尾	52	50	-2	0		南国	28	27	-1	4	
		松山中央	103	110	7	0			志度	41	41	0	3		土佐香南	45	46	1	13	
		松山南	37	44	7	0			三木さぬき	50	54	4	24		大豊	5	5	0	0	
		東温	27	24	-3	6			高松グリーン	19	18	-1	0		R合計	616	608	-8	101	
		松山金亀	43	45	2	6			高松玉藻	60	60	0	25		徳島	29	21	-8	0	
	2	1	松山白鷺	78	77	-1		4	5	4	高松栗林	61	67		6	14	1	小松島	27	29
松山センチュリー			0	43	43	3	高松屋島	74			69	-5	23	阿南	42	47		5	12	
R合計			837	922	85	76	高松紫雲	67			65	-2	20	徳島南	13	19		6	3	
新居浜			56	59	3	2	高松空港	32			30	-2	0	阿波勝浦	24	24		0	2	
2		新居浜中央	36	40	4	9	1	R合計		951	989	38	233	8	徳島マリニピア	43	44	1	0	
		新居浜別子	32	29	-3	1		丸亀		125	132	7	33		徳島すだち	86	85	-1	0	
		新居浜ひうち	32	34	2	1		坂出		58	46	-12	0		徳島中央	31	32	1	10	
		今治	75	76	1	15		坂出白峰		137	139	2	78		石井	38	40	2	22	
		今治中央	53	55	2	3		綾歌郡		18	18	0	6		徳島城山	49	49	0	17	
		今治東	55	53	-2	2		丸亀京極		81	88	7	33		上板	34	33	-1	0	
3		今治くるしま	48	47	-1	4	2	うたづ		50	51	1	11	徳島吉野川	35	35	0	0		
		伊予三島	39	39	0	1		坂出シニア		53	59	6	20	土成	33	32	-1	0		
		川之江	61	58	-3	14		観音寺		29	34	5	0	徳島やまもも	23	24	1	1		
		伊予土居	69	64	-5	32		善通寺		44	41	-3	6	R合計	507	514	7	78		
	四国中央法皇	39	39	0	2	多度津		65	76	11	32	徳島眉山	29	29	0	0				
	川之江中央	40	40	0	14	三豊		50	50	0	0	鳴門	45	44	-1	9				
4	西条	70	69	-1	21	2	こんびら	71	75	4	38	藍住	37	39	2	6				
	東予	37	38	1	1		観音寺中央	24	25	1	0	板野	33	38	5	0				
	伊予小松	11	13	2	0		R合計	805	834	29	257	松茂徳島空港	14	16	2	0				
	西条石鎚	58	58	0	24		高知	57	58	1	13	鳴門西	25	23	-2	0				
	R合計	811	811	0	146		高知柏	77	77	0	24	北島	40	44	4	0				
	大洲	46	53	7	5		6	1	高知東	52	51	-1	15	2	阿波池田	30	29	-1	0	
宇和	52	54	2	6	高知北	45			45	0	16	脇	39		44	5	2			
伊予長浜	13	13	0	0	高知桜	63			50	-13	17	鴨島	33		33	0	10			
内子	53	55	2	17	高知とさみずき	18			23	5	9	阿波	28		29	1	0			
野村	21	22	1	2	須崎	35			31	-4	0	神山	24		24	0	3			
八幡浜	37	37	0	0	土佐	50			50	0	0	徳島藍	43		43	0	12			
2	三瓶	18	19	1	2	2		伊野	25	23	-2	4	R合計	420	435	15	42			
	伊方	41	43	2	6			佐川越知	26	27	1	4	地区合計	6,105	6,258	153	1,121			
	保内	34	33	-1	10			中土佐	26	25	-1	0								
	八幡浜みなと	40	40	0	0			四万十	55	56	1	10								
	宇和島	39	37	-2	4			土佐清水	43	40	-3	2								
	伊予吉田	28	27	-1	0			宿毛	24	24	0	0								
3	南宇和	41	40	-1	6	3		窪川	13	11	-2	0								
	鬼北	37	36	-1	10			大方	27	27	0	4								
	R合計	500	509	9	68		大正	22	18	-4	2									
	R合計	658	636	-22	120															



物故会員

謹んでお悔やみ申し上げます

(2016年12月1日～2017年3月31日)

①氏名・享年 ②LC名 ③入会年月日 ④没年月日



①勝田 英樹(75歳)
②5R-2Z 善通寺
③1987年2月1日
④2017年1月20日



①川村 明廣(62歳)
②6R-3Z 窪川
③1989年11月1日
④2016年12月21日



①村上 修蔵(80歳)
②2R-4Z 西条
③1974年9月
④2016年12月13日



①井口 哲彦(69歳)
②4R-1Z 小豆島
③1996年12月5日
④2016年12月1日



①横井 茂樹(68歳)
②9R-1Z 鳴門西
③1995年7月1日
④2017年3月11日



①加藤 茂(82歳)
②2R-4Z 西条
③1985年5月
④2017年3月7日



①石本 浩市(65歳)
②7R-3Z 南国
③2002年4月1日
④2017年2月21日



①前田 典昭(68歳)
②6R-3Z 四万十
③1988年10月1日
④2017年2月19日



①山本 榮(76歳)
②9R-1Z 松茂徳島空港
③1981年4月13日
④2017年1月30日



①濱田 利男(84歳)
②7R-1Z 高知鷹城
③1981年2月
④2017年3月24日



①篠原 勲(86歳)
②7R-1Z 室戸
③1980年8月26日
④2017年3月24日



①岩本 明(76歳)
②3R-2Z 八幡浜みなと
③2014年11月6日
④2017年3月24日



①三上 智廣(70歳)
②3R-2Z 八幡浜
③2012年5月24日
④2017年3月22日



①白石 徹(60歳)
②2R-1Z 新居浜別子
③2014年1月1日
④2017年3月17日

▽年間4号の内、第3号(1月～3月)と年次大会緊急速報をお届けします。年間の4分の3が終わったこととなります。

▽「We Serve」と、ただ唱えているだけでは何にもなりません。それが具体的な形あるものになって、地域の人々に提供でき、そして、喜んでもらえてこそ、「We Serve」の醍醐味があります。

▽各クラブの皆様が、土地土地の環境に照らして考え抜いた素晴らしいアクティビティを紹介させていただきま。発想の豊かさを実行のご苦労に敬意を表し、今回誌面の写真は、見やすく美しいオールカラーです。四国各地の、そして日本全国、世界の隅々でその地域に密着した善意の具体化が、その地のライオンズクラブ員の総意によって続けられていることを思えば、なんと頼もしいことでしょう。

▽4月9日第63回地区年次大会が開催されました。遠来の土地からのご参加、お疲れさまでした。大会を支えていただいた多くの方々に感謝。年次大会の速報を掲載いたします。詳細は次号にて。全クラブのご発展を祈念いたします。

(地区誌編集委員会 和氣 敬二)

編集後記



悠久の平和の海で We Serve

ライオンズクラブ国際協会336複合地区
第63回年次大会 呉大会

2017年5月14日(日)
呉市総合体育館オークアリーナ

2017年5月13日(土) 記念ゴルフ大会・前夜祭

大会ホストクラブ

竹原LC・東広島あきつLC・大崎上島大崎LC・呉ゆたかLC・東広島黒瀬LC・呉安浦LC・大崎上島東野LC・
呉LC・呉グリーンLC・呉ブルーLC・呉イーストLC・呉うるめLC・呉くらはしLC・呉ポートLC・呉マリンLC



We Serve

2016~2017年 ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 こんびらキャビネット事務局

〒766-0004
香川県仲多度郡琴平町榎井869-5
琴平町商工会館1F
TEL 0877-89-3360
FAX 0877-89-3361
E-mail: konpira@lci336a.org

第97号 No.3
発行日/平成29年4月20日
発行所/336-A地区
こんびらキャビネット事務局
発行人/真鍋 隆
企画編集/地区誌編集委員会
印刷/株式会社弘栄社

四国の島ベストショット

宿毛市沖の島



足摺宇和海国立公園にも指定されている周囲17kmの島(高知県)